



2024 年度
第 7 号

体育市民連帯 ニュースレター

第 3 回体育市民賞
李ギョンリョル代表
貧しさと体育が一筋の色に
なることを願いながら



代表の資格
キム・ヒョンス
前国家人権委員会スポーツ
人権特別調査団長



大学内で
掃いたり
拭いたり…
「バレーボール」もやる



第 21 回全国障害者
冬季体育大会
歴代最大規模で
開幕



문화체육관광부



全国生活体育大祝典
蔚山で
4 月 25~28 日開催
ボランティア募集

ドラマの代わりに
スポーツ
1200 億ウォン使う
OTT の「理由ある変心」



大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけませんか？

2024 体育市民連帶 定期總會
2024. 2. 17 (土) 午後 4 時、瑞草事務室



1 部：定期總會

- 事業報告および會計報告
- 監査報告
- 2024 年事業計画 (案)
- 役員選出および執行委承認など

2 部：体育市民賞授賞式

- 第 3 回体育市民賞受賞者：李ギョンリョル

01 第 3 回体育市民賞 李ギョンリョル東豆川市民団体「辺境の太鼓」代表
貧しさと体育が一筋の色になることを願いながら



旧正月の連休前から体育市民賞が言及され始め、受賞する今日までも、どうい
うわけかちょうど 20 年前、22 歳の時の自分の姿がよく思い浮かびました。
私は浪人して 2003 年に慶尙 (ギョンミン) 短期大学生活体育科に最終予備合
格で入学しました。まだ予備番号を正確に覚えています。予備合格 34 番。3
月第 3 月曜日、父は急いで手に入れた現金 300 万ウォンをスーツの内ポケット
に入れ、私を車に乗せて家から車で 30 分距離の議政府・緑陽洞まで黙々と運転
しました。

当時、父は事業失敗 1 年目でした。大きな抱負で何人かの人々とお金を集めて東豆川の端に開業した小さ
な病院が、そんなに簡単に滅びるとは思いませんでした。そのため、その頃の父はいつも疲れていて、神
経質な様子でした。

今の私なら大学に行かずに家を出てお金を稼ぎながら独立する道を選んだはずですが。最近また自問してみ
ました。あの時はどうしてそんなに大学に、それも体育科に行きたかったのか？ 数日間答えを探しなが
ら、私は 30 歳まで自分の精神を支配した二つの核心議題を実に久しぶりに取り出してみました。それは
まさに貧困です。

貧しい体大生

私の両親は二人とも中学校だけ出ました。父は一生に一度も自宅どころか貸し切り (チョンセ) で住んだ
ことがありません。30 代半ばにパジェットという珍しい病にかかり、右目が失明して障害等級を受け、
20 年後に精神分裂症の判定も受け、10 年ほど癌闘病をして 70 歳にもならない年齢で生を終えました。
3 年前に父の葬儀を行い、私の家族は故人に申し訳ありませんが、大きな心配事を振り切ることができま
せんでした。

万が一、私たちに内緒で死体や銀行に債務があるのではないかと戦々恐々としたのです。

生前の信用情報が書かれた文書に何の金額もないことを見て、母親と姉、そして私は胸をなでおろしながら「父親が私たちにくれた遺産は借金 0 ウォン」と言ってため息をつきました。

今、母と私が住んでいるのは、脆弱階層のための公共賃貸住宅です。

2年に一度、財産申告の証拠書類を送って一定水準所得が確認されれば再契約される住居地です。

私の母は 30 年前に、最初で最後の海外に行きました。日本のある家で子供 2 人を世話する仕事をした私の実の祖母を、再び東豆川に連れてくるために飛行機に乗ったのです。あたかも私も 37 歳で初めて海外に出たのが日本でした。

2017 年東京オリンピック反対市民の会の招待で半月間、東京と長野を見て回りました。その後、もう二度外国に行く機会がありました。2019 年に新日本スポーツ連盟の招待で 5 日間川崎と横浜を、2020 年に友達とタイのチェンマイに旅行しました。

私は大学に入る時まで自分が貧乏だとわかりませんでした。なぜなら、私の住む町には私より暮らし向きの悪い人が多いからです。私は慶尙大学、三育大学、高麗大学教育大学院に通いながら、短期大学から大学院までの授業料金額分だけ私の貧しさをさらに体感しました。だから私の領域では計り知れない非現実的で、豊かに暮らす人々に直接会うたびに自分の貧困が鮮明に見えました。

私が現在、東豆川で障害者、難民の体育活動を手助けする理由も貧困という共感のためです。ほとんど仕事を見つける方法がなく苦勞して生きています。隣町に住むナイジェリア移住者の三つ子兄弟がタンフル（訳注：中国由来のフルーツ菓子。韓国の若者を中心に人気となっている）を食べたことがないという話に心が動き、穴の開いた運動靴を履いて通う中学生を見ると、どうにかしたいと思います。

ソウルから 4 時間かかる地方に住む運動部の学生が、ソウルにリハビリに行くたびに両親に申し訳ないと聞いた時も同じです。最近では東豆川の学校外青少年センター長と学校外青少年の体育活動支援について調べているところです。

体育市民賞の授与は、体育市民連帯の価値観や市民社会運動の課題を貫き、その固有の光を出すべきだと思います。それで、初めて受賞の話聞いた時、丁重に断りました。私が投影した光が体育市民連帯を透過するかどうか疑問だったからです。

そして 2 月、自分の中で凝縮されて出てきた一筋を今日この場で輝かせてみます。貧しさと体育。これが体育市民社会と体育市民連帯の一筋の色になることを願いながら、皆さんに感謝の気持ちを伝えます。

02 ニュースミン 2024.02.19 [キム・ヒョンスコラム] 代表の資格 キム・ヒョンス前国家人権委員会スポーツ人権特別調査団長



サッカー代表チームが連日拙戦にもかかわらず、アジアカップ 4 強という驚くべき（？）成績で大会を終えた。準決勝での拙戦とチームの主力選手たちの不和、後で試合を評価しようと言った監督の突然の帰宅と在宅勤務、サッカー協会長の無責任なお忍び行動、監督の更迭で一段落するようだが、何一つまともに動くことのない大韓民国サッカーに対する自省の声が高い。

サッカー国家代表選手たちは国家を代表するために選抜され、最善の技量を発揮するために行政、財政的支援が後に続く。そのため、すべからず国家代表は実力なら実力、人性なら人性すべてを備えなければなら

らないが、今までそうでない場合も多くあった。実力は優れているが、国家を代表する者としての態度が不良で退出される選手たちも数え切れないほどだった。

実際、勝負を競うスポーツで実力さえ良ければ良いだけで、人性まで考えるのは無意味に見えることもある。それほど誰かを代表するということは簡単なことではない。国家代表は、ある意味で国民の一員である私自身を代表するものであり得るため、常識的なレベルで納得できる資質、いわゆる国民の目線に合った資格を期待することは、ある意味当然だ。

目をそらして政界に行ってみよう。代議民主主義の代表を選ぶ総選挙の雰囲気は熟している。本格的な選挙に先立ち、各党は国民を代表するために競争する候補の資格を云々し、誰は良く、誰はいけないという。彼らは政党というチームを分けて競争準備をするため、相手候補よりも競争力のある候補を出すために各党が要求する代表選手の基準も別に決める。

総選挙が多くの政党代表間の競争であるため、それぞれ特色を持つために努力するが、驚くべきことに彼らには共通点がある。その共通点はまさに「代表」の資格に関するものだ。まず各党の区分を別にして、代表になる資格要件を無作為に羅列してみると、性犯罪、隠しカメラ(不法撮影)、ストーキング、児童虐待、児童暴力、強力犯罪、麻薬犯罪、賄賂犯罪、財産犯罪、選挙犯罪、逃走車両飲酒運転、殺人・強盗など強力犯罪、賄賂犯罪と不法政治資金授受、党内選挙金品散布、職場内のパワーハラスメント、学校暴力、憎悪発言、斡旋収賄などの不正行為はいけない。入試・採用・国籍・兵役不正は本人はもちろん家族でもだめ。それだけでなく、不逮捕特権をあきらめなければならず、禁固以上確定時に歳費返納もしなければならぬ。

政治家になろうとする人なら当然で、あってはならないことだろうが、実状を覗いてみれば必ずしもしてはならないことでもないようだ。有力政治家または公職者と親密であれば大目に見てくれるような気もするが、賄賂は場合によっては受け取っても差し支えないようだ。それだけでなく、政党の代表選手になれない雰囲気が感知されれば、あれこれ名分をつけて離党すれば、このような基準さえも色あせたりもする。

しかし、国民が民意を代表する公僕を選びながら、果たして「するな」ということだけをしない者たちから、国民の代表になる資格を発見できるのか考えてみる必要がある。過去の犠牲を通じて民主化運動をした履歴や、民生、経済、政治力を発揮するために多くのことをしてきた履歴などは大きく表われず、資格未達者を選び出すのにあらゆる関心が集中する現実で、政治の本質を問わざるを得ないということだ。

サッカー国家代表選手と政治家は、いずれも国民を代表する仕事をする人々だ。彼らは誰かにとっては夢かもしれないし、誰かにとっては自分のアイデンティティを任せる信頼される存在でなければならない。そのような人になるための条件が何かの行為を「しない」ことに焦点が合わされているならば、その存在は私たちの理想郷にかけ離れたものかもしれない。そのため、我々は政治とサッカーに不信感を抱いているかもしれない。

誰かに何かを「するな」と言うより、何かを「しろ」と言うのがより魅力的な「代表」を作り出す方法だ。尊敬される国家代表選手と政治家は皆、国民を代表するようなことを着実にしてきたため、それで評価され、国民を代表する機会を得た人々だ。そのような代表の資格がさらに強調される今日であることを願う。

出典：<https://www.newsmin.co.kr/news/99464/>

大学内で掃いたり拭いたり…「バレーボール」もやる



「これをやったら汗も出て、バレーボールがすごく良かったんです、やってみたら夢中になって。やっぱり面白いし。私が行かないって言ったら、『早く行って、行かないと。行ってやってこないと』そんな風に言うんだ。」

—ホホ体育館参加者チョン・チャンホンさん、文化連帯ユーチューブ映像「ホホ体育館女性清掃労働者のスポーツ権を実現する」の中で中年女性たちが集まってぎこちなくボールを扱う。そして、顔を上げて上を見ながら手を三角形にしてボールをトスする練習をする。先生の指導に合わせてボールも打ってみる。このようにバレーボールを学んでいる人たちは、西江大学校で仕事をする清掃労働者たちだ。彼女らはどうして体育館に集まってバレーボールをするようになったのだろうか？

その事情を知るためには、ホホ体育館の話聞いてみなければならない。文化連帯で行ったホホ体育館プロジェクトが、昨年一年を振り返り、今年の計画を立て、スポーツ人権と労働権を共に考えるワークショップを開いた。計5回目で計画中のこのワークショップは、大学非正規職労働者の人権とスポーツ圏に関心のある学生、2024年度1学期のホホ体育館プロジェクトを共にしたいファシリテーター、ホホ体育館を愛する市民の皆を歓迎する。

2月7日、文化連帯事務室で開かれたワークショップ1回目では、朴イヒョン文化連帯活動家がホホ体育館の始まりから未来計画を話し、西江大学校のハンウル氏、延世大学校のテヒョン氏、高麗大学校のアリャン氏が学生として一緒にホホ体育館に参加するためにアイデアを加えた。

バレーボールをする清掃労働者、「ホホ体育館」にいる

文化連帯内には「市民皆が楽しめるスポーツ、人権侵害のないスポーツ現場を作るために活動」する代案体育会がある。代案体育会は「体育界内の大韓体育会中心の構造とエリートスポーツ育成システム、そして体育界の低い人権感受性などの問題を解決するために、スポーツ市民運動を拡張」する色々な活動を構想し実践しようとしている。朴イヒョン活動家は「みんなのスポーツ」のためのプロジェクトの一環として「2023年一年間ウェブマガジン”ウム-ジク(動く)”を発行、みんなの運動会開催、そしてホホ体育館運営が進行された」と説明した。

その中でもホホ体育館は「この間エリートスポーツ育成中心のシステムと有名選手たちの克服と勝利の姿に隠されていた人々のスポーツ権に注目」し、「労働者、女性、性少数者、移住民などスポーツから疎外された人々をスポーツの現場に招待し、これまで注目されなかった人々のスポーツ権を表わし社会的に認識させようとする」目標から始まった。参加者たちは大学で仕事をする女性清掃労働者たちだ。

清掃労働者の生活に運動を加えようと初めて試みたのはヨガだった。大学内の体育館で、労働者の昼休みに行ったヨガクラス1期(2022年11月～12月)とヨガクラス2期(2023年3月～6月)には25人が参加し反応を得た。“定員25人で募集したがぎっしり詰まった申し込み”だった。朴イヒョン活動家は「昼休みにもすることもあり、中年女性たちは運動を好まないという偏見があったが、思ったより人気が多くて驚いた」と話した。

始める時には名前が決まっていなかったこのプロジェクトは「清掃労働者がヨガ講師の動作を真似しながら笑う姿からホホ体育館という名前も得る」ことになった。

ヨガに対する呼応は良かったが、文化連帯の活動家たちは参加者たちが互いに話し合うことができ、もう少し相互作用のある運動を試みてみようと考えようになる。「チームスポーツをしよう」と思った時に思い浮かんだのはバレーボールだった。「清掃労働者はいつも床を掃いて拭くから、床をよく見るじゃないですか。それなら、空を見られるスポーツをしよう、バレーボールをしよう」

しかし、いざ募集をしようとする、心配になった。もしかしたら馴染みの少ないこの種目に気軽に参加する労働者がいるだろうか？ 申請者がいなければどうしようかと心配したが「幸い9人が申請」したおかげでバレーボールクラスが始まった。

着実に参加する清掃労働者(お姉さんたち)のおかげでバレーボールもまた2期(2023年10月~12月)まで開かれた。朴イヒョン活動家は「参加した清掃労働者が(バレーボールを)好きで面白がっていた」と話した。「昼休みのこのプログラムでなくても、運動場を回るウォーキングをいつもされていました。その様子を見て運動プログラムをやってみようと思ったんですが、実はそうやって歩くだけでは面白くないじゃないですか。でもバレーボールは面白いんですよ」

学校の清掃労働者と一緒に運動する生徒たち集まれ！

ホホ体育館バレーボールクラスは文化連帯だけでなく西江大人権実践会「ノゴチリ(訳注:ヒバリの古語)」が共同主催した。朴イヒョン活動家は「文化連帯が清掃労働者と連帯することも重要だが、学校内の学生たちが共に参加することが必要であり、学生たちがこの連帯関係を継続していくことが重要だと考えた」と明らかにした。幸い、ノゴチリと縁があり、学生たちがプロジェクトファシリテーターも引き受けることになった。学生たちは参加者のためめ参加を促し、プログラムが円滑に進行されるよう疎通の役割を担当した。

朴イヒョン活動家は「実は昨年西江大で進行したホホ体育館の場合、少し特異な事情があって体育館使用が円滑になされたが、今後はこれと関連した部分が何か『論争』になることもありうる」として「学生たちの参加が何より重要だ」と強調した。学校内の体育館で運動するので、学生たちの体育館使用時間とも調整がうまくいかなければならず、使用承認/貸館手続きも進行しなければならないのに、ホホ体育館と共にする学生たちがいなければ状況が難しくなることもありうるということだ。

さらに朴イヒョン活動家は6日、延世大学生側の敗訴判決が下された「学内集会を開いた清掃労働者を相手に授業権侵害を主張して進行した損害賠償請求訴訟」の話を切り出した。

「大学でこんなに社会的弱者をあからさまに攻撃することがあったのかと思います。学生と清掃労働者の連帯関係を復元することも重要です。このような事件が起こる時だけ、ある関係を結ぶのではなく、日常的な連帯が重要だと思います。そういう点で、ホホ体育館がどんな役割を果たすことができるかだと思います」

「延世大学校非正規労働問題解決のための共同対策委員会」活動をしているテヒョン氏も話も加えた。

「今回の訴訟を起こした学生たちとそれに同調した学生たちを見て、社会的弱者の位置にいる人々が自分のそばにいるという感覚が必ず必要だと考えたようです。彼らのことが自分と関係ないことではなく、自分の周りのことだということを知ることが必要だが、そのような点でスポーツが接近しやすい方式ではないかと思います。」

テヒョン氏は実際に清掃労働者と会って話を交わすことがそれほど多くないとし、ホホ体育館がそのような状況を変えてくれることを期待した。「(清掃労働者に会う方法は)直接休憩室に行ったり、集会の時

に会ったり。その他には会うのが簡単ではないですよ。一緒にスポーツをすれば本当に面白そうです。」

2024年、一緒に運動する「お姉さんたち」も増えるはず！

朴イヒョン活動家は、「今年、ホホ体育館の活動をさらに増やす予定だ」と明らかにした。まもなく近く上半期の開講に合わせて西江大学校と延世大学校で清掃労働者たちと共にする計画を進行中であり、下半期には2つの大学を加えようと思う。文化連帯代案体育会の活動の中でも、ホホ体育館の比重を増やしただけに、より多くの大学と共にしたいが、ある程度参加する学生が確保されなければならないため、ひとまず今年は4つの大学が目標だ。

「清掃労働者の間でさらに強固な関係を結ぼう、さらに近づこう」ということもまた欠かせない目標だ。

「実は同じ学校で働く清掃労働者だとしても、一つの建物を担当する人は数人しかおらず、さらには一人の時もあってお互いによく知らないんですよ。ごちない場合も多いです。でも、一緒に運動すると確実に仲良くなります。授業に出ないと電話をかけて催促したりします。(笑)」

一緒に運動するとともに、一緒に話ができる場も考えている。どんな話をするかは、学生ファシリテーターのアイデアを積極的に受けて決める予定だ」と明らかにした。文化連帯レベルでは、ホホ体育館を通じてスポーツ人権に対する研究もしていこうと思う。「この(スポーツ人権)分野ではまだ多様な研究が多くありません。基礎研究を進める予定で、それをもとに社会的なキャンペーンも進めてみようと思います」

このように意味のあるホホ体育館プロジェクトがうまく進行されるためには、各大学内の学生たちの参加が必要であり、体育館使用と関連した部分もうまく調整していかなければならない。もちろんこの運動を共にする清掃労働者を募集することも重要だ。そのために文化連帯は2月7日から毎週水曜日の夕方、計5回<大学非正規職労働者のスポーツ権のためのホホ体育館春を迎えるワークショップ>を進行する。

▷申し込みリンク:<https://bit.ly/hoho2024ws1>

2024年、さらに増えるホホ体育館にはまたどんな汗と笑いがあるだろうか、期待する。

出典：<https://www.ildaro.com/9837>

04 ニュースキャンプ 2024. 02. 19

第21回全国障害者冬季体育大会歴代最大規模で開幕



문화체육관광부

文化体育観光部(以下文体部、長官ユ・インチョン)が後援し、大韓障害者体育会(会長チョン・ジンワン)が主催し、種目別競技団体が主管する「第21回全国障害者冬季体育大会(以下障害者冬季体育大会)」が2月18日(日)から21日(水)まで江原特別自治道と京畿道一帯で開かれる。文化体育観光部の張ミラン第2次官は2

月18日(日)、平昌ドームで開かれる開会式の現場を訪れ、選手団を激励する。

今大会では歴代最大規模の17の市・道選手団の計1054人(選手486人、役員および関係者568人)が参加し、7種目をめぐって技量を競う。▲アルペンスキーとクロスカントリースキー、バイアスロン、スノーボード種目は平昌アルペンシアリゾートとフィニックス平昌で、▲アイスホッケー種目は議政府室内スケ

ート場で、▲カーリング種目は利川選手村で、▲スケート(ショートトラック)種目は春川松岩スポーツタウンスケート競技場でそれぞれ開かれる。

2004年の初大会開催以来、今年で21回目を迎えた障害者冬季体育大会は、優秀な冬季スポーツ選手を発掘し、彼らの技量を引き上げる機会になっている。また、障害者最大のウィンタースポーツ大会として、障害者冬季スポーツ享有文化を拡散し、障害者の認識改善にも先頭に立ってきた。

特に今回の大会では、3月2日からトルコのテュルキエで開かれる「2024エルズルム冬季デフリンピック」と江陵で開かれる「2024世界車いすカーリング選手権大会」の出場を控え、韓国選手団の技量を点検する。また、「2026年ミラノ冬季パラリンピック」に備え、「アルペンスキー」スーパー大会前の番外競技を継続的に続けるなど、参加種目に対する国際競争力を強化できる方向で競技を行う。

種目別のすべての競技は誰でも無料で観覧でき、競技日程と競技場の位置など詳細な情報は障害者冬季体育大会公式ホームページで、大会関連の話とニュースは公式ブログで確認できる。

張ミラン次官は「1月に発表した『2023年障害者生活体育調査』の結果、障害者生活体育参加率は33.9%で歴代最高値を記録し、障害者生活体育参加が大幅に増えたことが分かった。また、生活体育への参加度が高い障害者がそうでない障害者より幸福感が高いことが分かっただけに、今回の大会をきっかけに障害者冬季スポーツに対する関心が高まり、その底辺が広がることを期待する」と明らかにした。

出典：<https://www.newscamp.co.kr/article/view/ncp202402190002>

05 連合ニュース 2024.02.19

全国生活体育大祝典蔚山で4月25～28日開催・・・ボランティア募集



蔚山市は4月に蔚山で開かれる「2024全国生活体育大祝典」のボランティアを3月14日まで募集すると19日明らかにした。

居住地と関係なく18歳以上なら誰でも申請でき、申請は大祝典ボランティアホームページでできる。

市はボランティアの基本姿勢と参加意志、職務力量、責任感などを審査し、3月末に900人を選抜する予定だ。

選抜されたボランティアは4月25～28日に開かれる大祝典の開・閉会式と種目別競技場に配置され、各種行事と競技進行、広報などを支援することになる。

市はボランティア活動に必要な活動服と補助カバン、マニュアルブックなどを提供する予定だ。

ボランティア終了後には実費を支給し、参加証明書も発給する。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20240219010000057?input=1195m>

06 韓国経済 2024.02.18

「ドラマの代わりにスポーツ」1200億ウォン使う・・・ OTTの「理由ある変心」[キム・ソヨンのエンタービーズ]

ドラマよりはスポーツだ。



オリジナルコンテンツを確保し、忠誠度の高い顧客を募集するというオンライン動画ストリーミングサービスプラットフォーム(OTT)の変化が感知された。以前まで「オリジナルコンテンツ」でドラマ、映画、芸能などが挙げられたとすれば、最近では独占スポーツ中継で忠誠度の高いファンダムを引き入れるという流れが目立っている。

国内ではティービングが今年から3年間、計1200億ウォンを払って韓国プロ野球(KBO)リーグ中継権を獲得した。年間400億ウォン規模だ。海外でもNetflixがプロレス10年中継権に6兆7000億ウォンを投資するというニュースが知らされ話題になった。

国内でスポーツ中継の効果を見せたのはクーパンプレイだった。ティービング、ウェーブに比べて後発者だったクーパンプレイは俳優キム・スヒョン、チャン・グンソク、スジなどを投入したオリジナルコンテンツ「ある日」、「餌」、「アンナ」等を各々披露してきたが、大衆的な反響を起すことはできなかった。しかし、海外サッカーなど各種スポーツ中継を始め、ファンを集め、一気に国内OTTプラットフォームの強者に成長した。

2023カタールアジアカップ中継もやはりティービングとクーパンプレイが各々オンライン生中継をしたが、アプリ・リテール分析サービスワイズアプリ・リテール・グッズが公開した1月主要OTTユーザー・使用時間調査結果によればクーパンプレイとティービングはNetflixに続き並んで2位、3位に名前を上げた。利用者数はクーパンプレイが805万人でティービング551万人より多かったが、利用時間はティービングが3248万時間でクーパンプレイ2021万時間を上回った。特にクーパンプレイの1月の利用者数は2023年1月比66.2%、ティービングは同じ基準で25.4%増加したが、これはスポーツ中継権効果という解釈だ。

「高まる制作費、忠誠度の高いスポーツで」

業界では人件費、特に韓流スターの出演料が高騰することに比べ、彼らが出すコンテンツの効果が不十分だという点で、コストパフォーマンスが良く、効果が確実なスポーツ中継でOTTプラットフォームが目をつけるのではないかという分析も出ている。実際、ティービングは2020年61億ウォン、2021年762億ウォン、2022年1192億ウォンで年間赤字が続いている。それでもティービングがプロ野球中継に大きなバッティングをした。ティービングが提示した年間400億ウォンは、従来の中継権料の2倍近い金額だという。昨年、地元OTT1位の座をクーパンプレイに奪われたティービングの決断というのが関係者たちの衆論だ。

国内だけでなく、海外でもプラットフォームの競争力強化のため、スポーツ中継に力を入れている雰囲気だ。ディズニーのENSPと系列チャンネル、ワーナーブラザーズディスカバリーとフォックスのスポーツ専門チャンネルも今秋、共同スポーツストリーミングサービスを発売する。まだ該当プラットフォームの名前と具体的な料金制価格などは決まっていないが、ディズニーとフォックス、ワーナーがそれぞれ3分の1ずつ持分を所有する。

大型メディア企業が結合してスポーツ中継専門プラットフォームを出すことについて、米国のエンター専門誌バラエティーは「既存のスポーツ中継放送世界を揺るがす可能性が高い」として「3社が団結して中継料を支払いながら新しい中継システムが整えられる」と期待した。3社が保有している中継権は、米プロスポーツ全体の85%程度と知られているだけに、地殻変動が起きる可能性があるという。

Netflixはワールド・レスリング・エンターテインメント（WWE）の人気番組「RAW」の10年独占中継権を獲得するために50億ドル（約6兆7000億ウォン）以上を支払うという。NBCユニバーサル傘下のUSAネットワークは、5年に13億ドル（約1兆7000億ウォン）をWWEに支払うことを考慮すれば、2倍近く多い金額だ。

ユーチューブは、米国最高の人気スポーツとされる米プロフットボールリーグ（NFL）日曜日の試合中継権を獲得するため、7年間、毎年平均20億ドル（約2兆6700億ウォン）を支払う契約を結んでおり、毎月購読料を払えば、米プロ野球大リーグの全試合を見ることができる商品を販売している。また、ブラジルのプロサッカーが見られる商品も発売した。

アップルが運営するOTTアップルTV+は、米プロサッカー（MLS）シーズンの視聴権で視聴者を引き込んでいる。



普遍的視聴権、OTTはどうか

ただ、一部ではOTTが出て中継料を高め、それぞれ異なる有料料金制を出すことに対する懸念も出ている。「スポーツはテレビの大きな画面で見ると」「中継は無料だ」という公式が消え、OTTとユーチューブで主要競技とハイライト映像を鑑賞する傾向が目立つことに「普遍的視聴権」を侵害するのではないかということだ。実際に2021年カーパンプレイは東京オリンピックオンライン中継権を確保しようとしたが、「普遍的視聴権」を侵害するという論難がふくらんだ後、うやむやになった。

実際に2021年カーパンプレイは東京オリンピックオンライン中継権を確保しようとしたが、「普遍的視聴権」を侵害するという論難がふくらんだ後、うやむやになった。

実際、放送法で五輪やW杯など、国民の関心行事に指定されたスポーツイベントは、普遍的な視聴権を確保するよう規定している。しかし、オンラインプラットフォームがスポーツイベント中継権を購入して有料でサービスすることは、法で規定した普遍的視聴権とは関係がない。このため「変化するトレンドに合わせて制度も補完されなければならないのではないか」という声も出ている。

放送界のある関係者は「今やスポーツ業界に『銭の戦争』が移動したのではないかと」して「すでに色々なプラットフォームでスポーツ中継の興行力と事業性が立証されただけに、このような流れは当分続くものと見られる」と展望した。

出典：<https://www.hankyung.com/article/2024021676187>

07 週間スポーツニュース

「転地訓練聖地」慶尚南道固城郡、スポーツ中心都市でロビー賞

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20240219063700052?input=1195m>

ソウルオリンピック記念国民体育振興公団 2023年データ基盤行政実態評価で「優秀」等級を獲得

<https://mksports.co.kr/view/2024/122579>

ホ・ヒョンミ敬仁女子大学教授、韓国女性体育学会会長就任

<https://www.kihoilbo.co.kr/news/articleView.html?idxno=1073576>

南楊州市、「1人1スポーツ」のための「子供テニスアカデミー」開講

<https://www.dailian.co.kr/news/view/1329819?sc=Naver>

浦項市体育会・慶尚北道浦項医療院、地域体育福祉のための相互交流協約締結

<https://www.segye.com/newsView/20240219516072?OutUrl=naver>

木浦市全国少年・障害学生体育大会開催準備

<https://news.lghellovision.net/news/articleView.html?idxno=456205>

江原特別自治道体育会、2024 学校体育施設開放支援事業を拡大する！

<https://www.sportsseoul.com/news/read/1400426?ref=naver>

江原道の優秀学生選手、海外現場体験学習

<https://www.nocutnews.co.kr/news/6095135>

坡州市、「2024 京畿道体育大会」競技場補修・安全点検

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20240219078300060?input=1195m>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>